

～ 我が国の食料供給基地 ～

か

ご

し

ま

の

農

業

農

村

かわみなみ

川南地区

食料安全保障

法人経営による水田高度利用と
次世代の担い手育成

くしきの

【いちき串木野市】

1

なんさつ

南薩地区

食料安全保障

大規模畑地かんがい契機とした
営農の近代化

いぶすき みなみきゅうしゅう まくらざき

【指宿市・南九州市・枕崎市】

3

おきのえらぶ

沖永良部地区

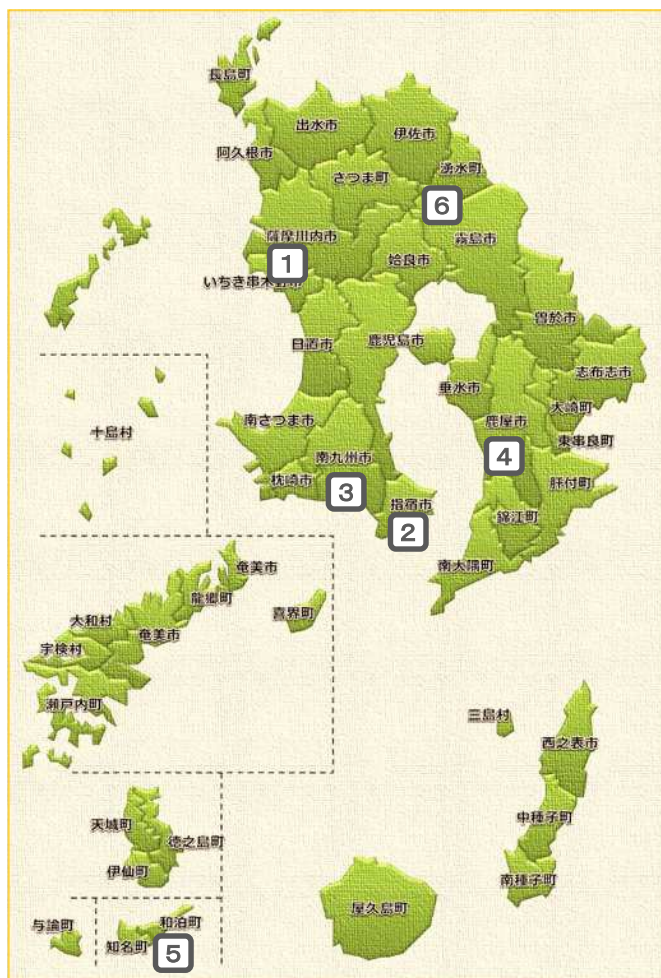
食料安全保障

基盤整備を契機として農地集積
と高収益作物導入が加速

おおしま わどまり ちな

【大島郡和泊町・知名町】

5



令和8年5月
鹿児島県

なりかわ

ふくもと

成川・福元地区

国土強靱化

特殊土壌地帯における排水路整備
による農地等の浸食防止

いぶすき

【指宿市】

2

だいさん

かさのほら

第三笠野原地区

国土強靱化

食料の安定供給に向けた適切な
ストックマネジメントの実施

かのや

【鹿屋市】

4

たかぜ

霧島市竹子地域

多面的機能支払

農地水環境保全管理協定

地域コミュニティ協議会と連携
した地域の魅力アップ活動

きりしま

【霧島市】

6

【取組のポイント】

- ほ場整備の実施を契機に、**農事組合法人を設立** (R元)
- 米の生産のほか、**高収益作物**を導入するなど、**経営を多角化**
- **Iターン**の若い世代の担い手農家が新規就農
- **女性農業経営士**による修学旅行受け入れなど、**将来の担い手を育成**

【取組地域の概要】

- 位置 くしきのし
鹿児島県いちき串木野市
(過疎、特農、特土)



- 主要作物
・水稻、大麦、レタス、いちご 等
- 主な支援施策
・経営体育成基盤整備事業 (H25～R4)
・多面的機能支払交付金 (H20～)

基盤

【整備前】

ほ場区画は5a～10aと狭小であり、**排水不良田**も点在しており、**大型機械の導入や集落営農等、新たな営農形態への転換に支障**



整備前 (5～10a区画)



排水不良田

基盤整備 (H25年～R4年)

水田高度利用の取組を開始

基盤整備により、大型機械の導入等が可能となり、**水田高度利用**による**高収益作物導入**と、**多様な作物栽培**による**経営が多角化**



共同利用の
ブームスプレー



整備後 (60a区画)

生産現場

集落営農組織による高収益作物の生産

- **農事組合法人(夢ファーム大里)**を設立し、主食用米、大麦の生産の他、野菜の生産法人とも連携し、**レタスの栽培**なども実施



レタスの栽培

女性の活躍と次世代の育成



Y.K.さん

○ いちご経営(約0.4ha)を地区内で行っているY.K.さんは、**農業委員**や**女性農業経営士**として活躍しているほか、自身が経営する農園に**中高生の修学旅行の受け入れや、職場体験など**(年平均約20名程) **将来を担う子供達の農業への理解促進**にも取り組んでいる

『農業の厳しさ・楽しさ、食の安心・安全を伝えたい。』

地域の取組

Iターン就農者へ農地集積

- 基盤整備により水田高度利用による**レタス栽培**が可能となり、**Iターン者1名が起業し、地域の雇用を創出**
・社員3名、臨時雇用4名
・農地集積 0ha → 7.1ha

法人売上の確保

- **高収益作物(レタス)**を中心とした**契約栽培**を行い、法人の売り上げを確保
・法人売上 0万円 → 約2,600万円

若い世代の担い手育成

- 農事組合法人を中心に農地集積による農地利用の効率化及び高度化等に取り組み、**若い世代の担い手農家の参入**を促進。

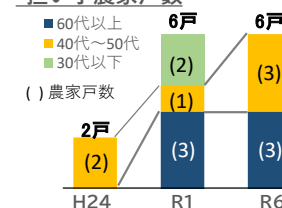
Iターン者への農地集積



法人の売上



担い手農家戸数



経営面積



【工夫のポイント】

- 畑地帯における営農の高収益化のためのハウスや被覆栽培への移行に伴い、農地からの雨水流出が増加し、既存排水路からの溢れ水による農地や道路などの侵食被害が発生
- 地域全体の排水系統を再検討し、排水路断面の拡幅などの整備を行い、災害を未然に防止

農地や公共施設の侵食被害を防止

露地無被覆栽培からハウスやマルチ(ビニール被覆)栽培への移行に伴い、排水路からの溢れ水による農地侵食や農作物に被害が発生。



- 排水路断面の拡幅によって、排水路からの溢れ水による農地や道路などの公共施設等の侵食被害を未然防止。

基盤整備

(H24年～R7年)



【取組地域の概要】

○位置

鹿児島県

成川・福元地区



○主要作物

・さつまいも、かぼちゃ、オクラ、キャベツ、スプレーキク

○主な支援施策

- ・国営かんがい排水事業 南薩地区 (S45～S59)
- ・県営畑地帯総合土地改良事業 南薩地区 (S47～H6)
- ・農村地域防災減災事業(シラス) 成川・福元地区 (H24～R10)

水資源に乏しい特殊土壌地帯における営農の展開

- 本地域は保水性が乏しい火山灰性土壌(コラ・シラス等)が広がり、水資源に恵まれない干ばつ常襲地帯であることから、長年さつまいもなど限られた作物のみの営農を余儀なくされていた。



- そこで、池田湖を中心とした基幹的水利施設を整備する国営かんがい排水事業や、畑地かんがい、ほ場整備、農道、農地保全を併せ行う県営畑地帯総合土地改良事業を行い、水を活用した営農に取り組んでいる。



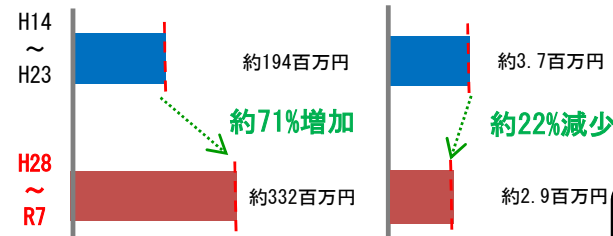
被害の未然防止と災害復旧事業費の削減に貢献

- 近年、全国的に豪雨などによる災害が激甚化・頻発化する中、R7には線状降水帯も発生したが、当該市の農地災害復旧事業に該当する被害はゼロ(H28～R5、R7)。
- 直近10力年(H28～R7)と事業実施前の10力年(H14～H23)の農地災害復旧事業費(査定額)を比較した場合、近隣3市を合わせた地域全体では約71%増加しているのに対して、当該市は約22%減少するなど、豪雨等発生時の復旧事業費の削減に貢献。

農地災害復旧事業費(査定額)

【南薩4市地域全体】

【当該市】



【工夫のポイント】

- ほ場整備や農業用水の安定的な供給による営農の効率化や高収益作物への転換を実現
- 需要に応じた茶生産の拡大
- 規模拡大や高収益作物転換等による農業産出額の増加

【取組地域の概要】

○ 位置

鹿児島県指宿市・南九州市・枕崎市



○ 主要作物

茶・甘藷・野菜・花類ほか

○ 主な支援施策

- ・ 国営かんがい排水事業 (S45～S59)
- ・ 県営畑地帯総合土地改良事業 (S47～H 6)
- ・ 団体営事業による末端散水施設整備 (S52～S62)
- ・ 県営畑地帯総合整備事業 (H25～R 8)
- ・ 施設管理体制整備事業 (H12～)

基盤

ほ場整備や農業用水の安定的な供給による営農の効率化や高収益作物への転換

- 保水性が乏しい火山灰性土壌地帯で甘藷など限られた作物のみの営農を余儀なくされていたが、ほ場整備や農業用水の安定的な供給により、営農の効率化や高収益作物への転換が実現



基盤
整備
(S45～)



生産現場

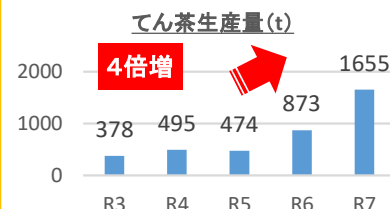
畑地かんがいを使った効率的な水利用やスマート農業技術の導入・実証

- 畑地かんがいやスマート農業技術の導入・実証による労力削減



国内外の需要に応じた茶生産の拡大

- 国内外で需要が拡大する抹茶の原料となるてん茶の生産技術向上や栽培面積の拡大



〔出典：茶業振興対策資料(南薩地区抜粋)〕

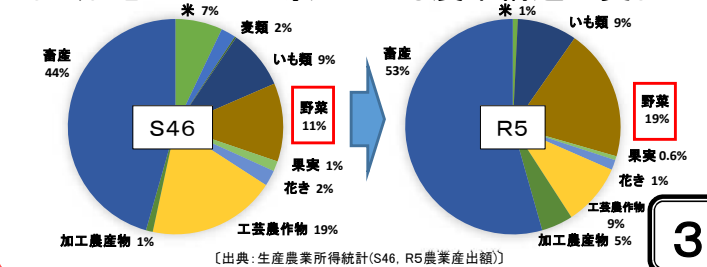
規模拡大や高収益作物転換等による農業産出額の増加

- 農家一戸当たり農業産出額、経営農地面積の増加



〔出典：生産農業所得統計(S46, R5農業産出額) 農林業センサス(S45, H12, R7農家数・経営農地面積, 法人数)〕

- 畑地かんがい導入による農業構造の変化



【取組のポイント】

- 管路敷設から50年以上が経過し漏水が年々増加
- 機能保全計画に基づき、水利施設等保全高度化事業において、緊急性の高い管路・弁等の更新(122km)を実施
- 更新事業実施区域において、笠野原地区全体における漏水件数の割合が大きく減少
- 農業用水の安定供給が図られた

【取組地域の概要】

○位置 かのやし
鹿児島県鹿屋市



第三笠野原地区

- 主要作物
・さつまいも、にんじん、ごぼう、茶
- 主な支援施策
・笠野原土地改良事業(S34～S44)
・国営施設機能保全事業(H25～)

漏水状況



県営管 ACPφ300



国営管 ACPφ450

既設弁腐食状況



既設管路延長(笠野原地区全体)
全体管路延長(概数) L=621.6km
国営管 L=14.5km
県営管 L=70.5km
団体営管等 L=536.6km

県営事業更新計画

水利施設等保全高度化事業
(水利施設整備事業)

計画整備延長

122km

更新

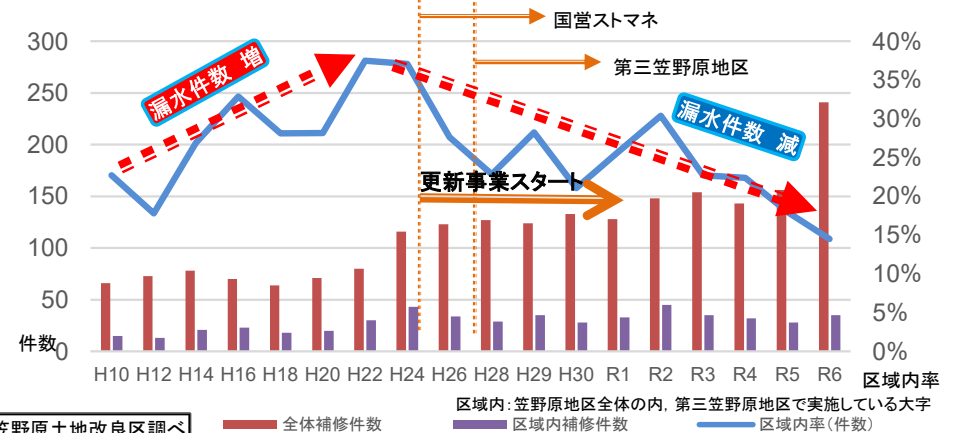
全体延長の
1/10整備済み

整備済延長

73.5km

笠野原地区全体の漏水に伴う補修件数は年々増加しているが、国営ストマネや第三笠野原地区で更新事業を実施している区域では漏水件数が減少。

年度別漏水件数



営農状況

さつまいも



ごぼう



茶



【工夫のポイント】

- 区画整理を契機とした農地中間管理事業の活用による担い手への農地の集積
- 国営地下ダムにより水源が確保され、畑かんの導入により安定した農業経営が実現し、水利用効果が高く高収益な作物の生産が拡大
- 畑かん営農振興組織を立ち上げ、研修会や水利用ルール遵守のための活動等の地域振興活動を実施

【取組地域の概要】

- 位置
鹿児島県大島郡和泊町・知名町



- 主要作物
・さとうきび、ばれいしょ、さといも、花き等
- 主な支援施策
・国営かんがい排水事業 (H19～R7)
・県営畑地帯総合整備事業 (S56～R10)

基盤

- ほ場整備による畑の大区画化により生産コストが低減
- 地下ダム造成や散水施設整備により安定した畑作営農（高収益作物の導入）が実現



基盤整備
(S56年～R10年)

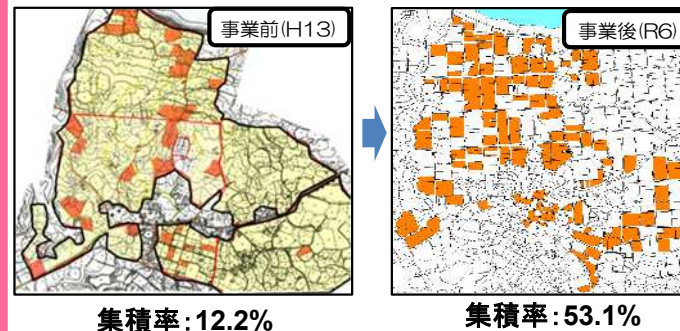
- 不整形な圃場と天候頼みの不安定な農業経営



担い手

区画整理を契機とした担い手への農地集積

- ほ場整備と農地中間管理事業の活用により、担い手への農地の集積が促進され効率的な営農が展開



地域の取組

畑かみを契機とした地域振興活動

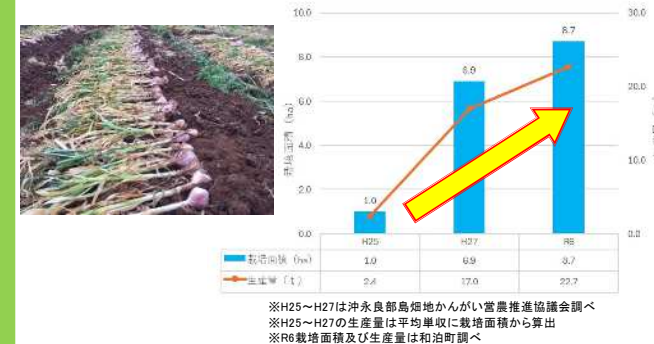
- 畑かん営農研修会や水利用ルール遵守のための検討会などの地域振興活動を実施



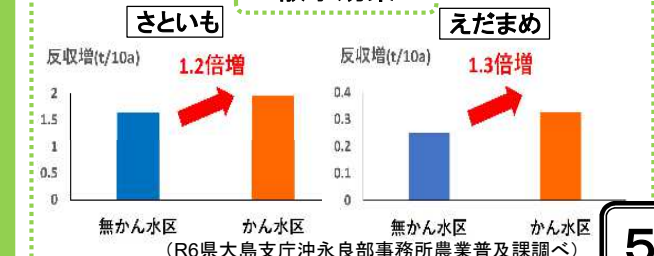
対策の効果

- 国営地下ダムからの一部通水が平成26年に開始され、畑かん区域における水利用効果が高い高収益作物の栽培面積及び生産量が大きく増加

畑かん区域におけるにんにくの推移



散水効果



『多面的機能支払交付金』

地域コミュニティ協議会と連携した地域の魅力アップ活動

【鹿児島県霧島市溝辺町竹子地区】

きりしま みぞべちようたかぜ

食料安全
保障

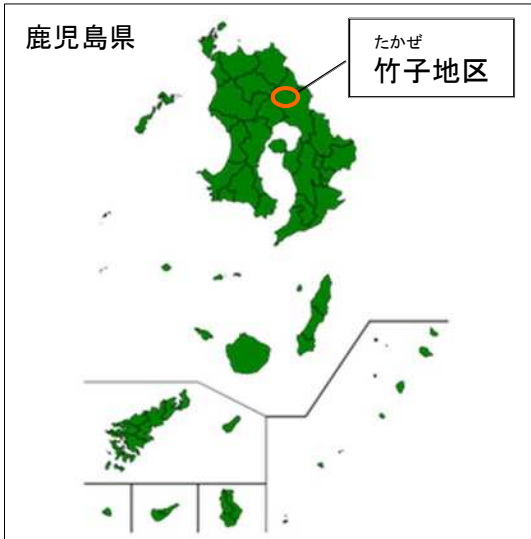
安全管理

国土
強靱化

水土里
サークル

【取組地域の概要】

○位置 きりしま し みぞべちようたかぜ
鹿児島県霧島市溝辺町竹子地区



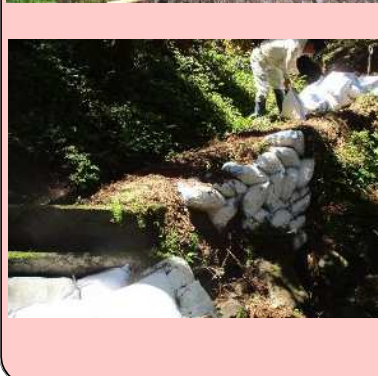
概要・取組

- 竹子地区は、霧島市北西の鹿児島空港近くに位置し、人口783名（R7.4現在）の中山間地域の1集落で、水稻、茶、果樹（梨、ぶどう）、施設園芸（花卉）、飼料作物を中心とした農業が営まれ、**多彩な史跡、歴史文化、地域行事を通じて助け合い・支え合いの連携が図られた地域である。**
- 水土里サークル活動は、**農業者・非農業者630名の構成員**があり、**主に農業施設の点検補修や農道・水路の草刈り、景観保全等の活動**に取り組んでいる。
- 地域には、『**竹子地区コミュニティ協議会（通称：竹子っ好調会）**』があり、地域外住民との交流活動も活発で、秋に竹子っ好調会が主催する「ふるさとウォーク」には、田園風景を楽しみに、毎年約150名の参加がある。
- 水土里サークル活動は、竹子っ好調会と連携し、「ふるさとウォーク」のコース沿線の**農地にそばを播種**し、そばの花が参加者をもてなしている。また、ファームポンドを通るコースでは、**土地改良施設の紹介**も行い、竹子っ好調会が目指す**地域の魅力アップ**に寄与している。
- これらの取り組みも評価され、竹子っ好調会は、令和7年度の**第64回農林水産祭むらづくり部門**において「**日本農林漁業振興会会長賞**」を受賞した。

各施設の草刈り作業



大雨で被災した水路の補修



竹子っ好調会



ふるさとウォーク



基盤整備等の履歴

○県営畑地帯総合整備事業 竹子原地区
工期：S56～H11
工種：畑地かんがい 112ha
区画整理 112ha
農地保全 81ha

○多面的機能支払交付金

組織名：霧島市竹子地域
農地・水・環境保全管理協定
認定面積：21.5ha(田10.2ha,畑11.3ha)
採択年度：H19（広域化：H24）
活動開始/終了：R4～R8
活動内容：農地維持、共同、長寿命化
構成員 630名
(農業者：283名 非農業者：347名)